

保存版

NISA 完全解説ガイド 2026

将来の資産を賢く増やす方法



栃木銀行グループ

とちぎんTT証券

NISAとは？利益が「非課税」になる仕組み

- 通常、投資の利益には**20.315%の税金**

株や投資信託で10万円の利益が出ても、手元に残るのは約8万円。

- NISAなら利益が**まるごと手元に残る**

税金が引かれないため、10万円の利益がそのまま10万円として受け取れます。

- NISAは国が推奨する「**税制優遇制度**」です。

個人の資産形成を後押しするために作られた、お得な制度です。



なぜ今、NISAが必要なのか？



インフレによる 現金の価値低下

物価上昇で現金の購買力は下がります。運用でインフレ以上のリターンを目指しましょう。



超低金利時代で お金が増えない

銀行預金だけでは資産は増えにくい時代です。効率的な資産形成が重要です。



人生100年時代 老後資金の確保

公的年金だけでは不安ですね。長期で備えるための運用が大事になってきます。

「貯金だけ」のリスクを回避し、資産を育てる時代へ

NISAの4つの革命的ポイント

1. 制度の恒久化

期限を気にせず、一生涯使い続けられる制度になりました。

2. 非課税期間の無期限化

いつまでも非課税で運用し続けられるため、超長期の運用が可能です。

3. 投資枠の大幅拡大

年間最大360万円、生涯で1,800万円まで投資可能です。

4. 枠の再利用が可能

売却すれば、翌年にその分の投資枠が復活し、再利用できます。



つみたて投資枠：着実な資産形成の王道

【年間投資枠】

120万円（月最大10万円）

【投資対象】


厳選された投資信託

金融庁が認めた「長期・積立・分散」に適した低コストな商品のみが対象です。

【投資方法】

積立投資のみ

一度設定すれば自動で買い付け。手間をかけずに資産を育てられます。



つみたて
投資枠
年間120万円



point

「ほったらかし」でOK！
投資初心者にとって最も安心な選択肢です。

成長投資枠：自由度の高い運用を実現

【年間投資枠】

最大 240万円

つみたて投資枠の2倍。一括購入も可能で機動的に投資できます。

【併用のメリット】

「守り」と「攻め」
の両立

つみたて投資枠で土台を作り、成長投資枠で収益の上積みを狙えます。

【投資対象】

株式・投資信託

・ETF・REIT

幅広い商品を選び、個別株や成長性の高い運用に適しています。

【運用の自由度】

柔軟な資金配分

一括購入や分散投資など、戦略に合わせた運用が可能です。



point より機動的な運用が可能

非課税保有限度額 1,800万円の活用法

生涯非課税限度額

1,800万円

一人あたりが一生涯で利用できる非課税枠の総額です(簿価ベース)。

うち成長投資枠

1,200万円

1,800万円のうち、個別株などの成長投資枠は1,200万円まで利用可能です。

■ 夫婦・世帯での最大活用戦略

世帯合計 3,600万円



夫婦それぞれが口座を持つことで、世帯全体で3,600万円という巨大な非課税枠を確保できます。

枠の再利用で柔軟に

住宅購入や教育資金で売却しても、翌年以降に枠が復活するため、ライフイベントに合わせた運用が可能です。

複利の力：時間を味方につける運用術

毎月3万円を20年間運用(年利7%)

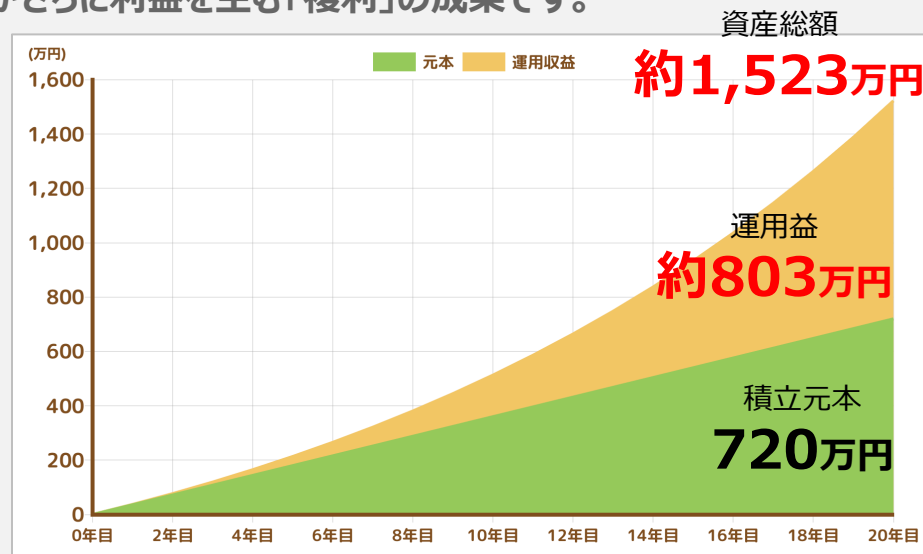
約1,523万円

元本720万円(3万円×240ヶ月)に対し、運用益は約803万円。
利益がさらに利益を生む「複利」の成果です。

早く始めるほど、

雪だるま式に資産が増える

「複利効果」は大きくなります。



NISAのメリットまとめ：使わない手はない3つの理由

理由①

圧倒的な節税効果

通常20%かかる税金がゼロに。利益100万円なら約20万円がそのまま手元に残ります。複利効果も最大化されます。

理由②

柔軟な出口戦略

iDeCoと違い、必要な時にいつでも売却して現金化が可能。住宅購入や教育資金など、ライフイベントに柔軟に対応できます。

理由③

運用の管理が楽

確定申告が原則不要。一度積立設定をすれば、あとは自動で運用が進むため、忙しい方でも無理なく続けられます。

「貯める」から「増やす」へ、最も効率的な手段です。

知っておくべき注意点とデメリット

元本割れのリスクがある

投資である以上、資産が減る可能性もあります。必ず余剰資金で、長期的な視点を持って運用することが大切です。

損益通算ができない

NISA口座で出た損失を、他の課税口座(特定口座など)の利益と相殺して税金を減らすことはできません。

繰越控除ができない

損失を翌年以降に持ち越して、将来の利益から差し引く節税ルールもNISAには適用されません。



**「利益が出た時の恩恵は大きい、
損失が出た時の救済措置はない」という特徴を理解しましょう。**

さいごに

今日から資産形成の 第一歩を踏み出そう！

NISAは将来への大きな一歩です。
まずは少額から始めて、長く続けましょう。

豊かな未来のために、今すぐ行動を。



NISA口座(つみたて投資枠、成長投資枠)をご利用いただく上でのご留意事項

[共通事項]

- NISA口座は全ての金融機関を通じて、同一年において1人1口座に限り開設することができます。(金融機関を変更した場合を除きます。)
- NISA口座における譲渡損失は、税務上なかったものとみなされるため、特定口座や一般口座で保有する他の上場株式や株式投資信託等の売却益や配当金等との損益通算はできません。また、譲渡損失の繰越控除も認められません。
- NISA口座の年間投資枠(NISA口座で年間に購入可能な金額)は一度売却しても再利用はできません。また、年間投資枠の未使用分を翌年以降に繰り越すことはできません。
- NISA口座の非課税保有限度額(NISA口座で保有できる上場株式等の累計買付金額の上限)は売却することにより、その金額分の非課税保有額が減少し、翌年以降に減少した分を新たに利用することができます。
- 公募株式投資信託の分配金のうち元本払戻額(特別分配金)はNISA口座での保有であるかどうかに関わらず非課税であるため制度上のメリットを享受できません。

[成長投資枠に関する事項]

- 当社成長投資枠でご利用いただける有価証券は「国内上場株式、国内ETF、国内ETN、J-REIT、外国株式、国内公募株式投資信託」となります。当社では外国株式投資信託、転換社債型新株予約権付社債(CB)は取扱いの対象外とさせていただきます。
- 投資信託の分配金の再投資は、その年の非課税投資枠を利用します。
- NISA口座で保有する上場株式等(ETF、REITを含む)の配当金等を非課税で受け取るためには「株式数比例配分方式」をお申し込みいただき、証券会社経由で配当金等を受け取る必要があります。なお、外国株式については「株式数比例配分方式」の制度はございません。外国株式の配当金については非課税となりますが、配当金が非課税となるのは国内税額のみで、外国税額は課税扱いとなります。(外国税額控除の適用を受けることはできません。)

[つみたて投資枠に関する事項]

- 当社つみたて投資枠でご利用いただける有価証券は、一定の要件を満たした金融庁に届出がされている「公募株式投資信託」となります。
- つみたて投資枠での商品の購入方法は、累積投資契約に基づいて予め定められた金融商品を定期的に継続して購入する方法に限られます。
- 投資信託の分配金の再投資は、その年の非課税投資枠を利用します。
- つみたて投資枠で買付けた投資信託の信託報酬等の概算値が原則として年1回通知されます。

【とちぎんTT証券からのお知らせ】

- 金融商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料等（国内株式取引の場合は約定代金に対して上限1.265%（税込・とちぎんTT証券ダイレクトによるお取引の場合は0.759%）の委託手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料及び信託報酬等の諸経費等をご負担いただく場合があります。
- 金融商品等には株式相場、金利水準の変動等による「市場リスク」、金融商品等の発行者等の業務や財産の状況等に变化が生じた場合の「信用リスク」、外国証券である場合には「為替変動リスク」等により損失が生じるおそれがあります。さらに、新株予約権等が付された金融商品等については、これらの「権利を行使できる期間の制限」等があります。なお、信用取引又はデリバティブ取引を行う場合には、その損失の額がお客様より差入れいただいた委託保証金又は証拠金の額を上回るおそれがあります。
- 手数料等およびリスクは、金融商品等ごとに異なりますので、契約締結前交付書面や上場有価証券等書面または目論見書等をよくお読みください。



栃木銀行グループ

とちぎんTT証券

商号等：とちぎんTT証券株式会社 金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第32号
加入協会：日本証券業協会